

2-1. 経済的支援制度の詳細について

学士課程

◆…令和6年度に在籍する者を対象として、令和7年4月1日以降に大学院へ入学する者から支給を開始

	制度名	申請時期 (目安)	採用等人数・ 支援額 (予定/年)	制度の概要等
1	高等教育の修学支援新制度	高校在学中 又は4月頃	該当者全員 注1	「奨学金の給付」及び「入学料・授業料の減免」をセットで実施。 ・日本学生支援機構（JASSO）の給付奨学金（原則返還が不要な奨学金）に申請し、採用された給付奨学金の支援区分に応じて、入学料、授業料が免除又は減額される。 注1）支援額等の詳細は、以下のURLを参照のこと https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html
2	★◆ 学業成績優秀者奨学金	卒業年度の 3月	24名程度 10万円 (早期卒業は 20万円)	本学の学士課程を卒業し、本学大学院に進学する学生のうち、卒業時の学業成績優秀者を対象として実施 ・奨学金は、進学後に一時金として支給
3①	★◆ TUAT奨学金 (4年制学士課程)	卒業年度の 3月	該当者全員 10万円	本学の大学院修士（博士前期）課程に進学意欲のある学生への経済的支援を目的として、 <u>以下の条件をすべて満たした者を対象として奨学金を支給</u> ・本学の4年制学士課程を卒業し、本学の大学院（修士、博士前期、専門職学位課程）へ進学する者 ・「高等教育の修学新制度の“給付奨学金”の対象外」及び「JASSO第一種奨学金貸与者」であること ・奨学金は、進学後に一時金として支給
3②	★◆ TUAT奨学金 (6年制学士課程)	卒業年度の 3月	該当者全員 20万円	本学の大学院博士（後期）課程に進学（編入）意欲のある学生への支援を目的とし、以下の者を対象として奨学金を支給 ・本学の6年制学士課程を卒業し、本学の大学院（博士（後期）課程、4年制博士課程、一貫制博士課程3年次）へ進学（編入）する者 ・奨学金は、進学（編入）後に一時金として支給
4	遠藤章 奨学金	8月頃 注2	2名程度 120万円	本学の博士（後期）課程への進学に強い進学意欲がある学士課程学生4年次（共同獣医学科は5年次）から博士（後期）課程修了まで奨学金を毎月（10万円）支給 注2）学士課程3年次（共同獣医学科は4年次）以上を申請対象者とする（大学院段階での申請は不可）

2-2. 経済的支援制度の詳細について

修士（博士前期）課程 ● 専門職学位課程

◆・・・令和6年度に在籍する者を対象として、令和7年4月1日以降に大学院へ入学する者から支給を開始

	制度名	申請時期 (日安)	採用等人数・ 支援額 (予定/年)	制度の概要等
1	研究奨励金「JIRITSU」制度	毎年 1月以降	注1 60万円～	世界で通用する研究者を視野に入れた若手人材の自立促進を支援することを目的として、リサーチ・フェローの名称を付与された本学の大学院学生に対し、自由な発想のもとに主体的に研究課題等に取り組む機会を与え、必要な資金を研究奨励金として給与を支給 注1) 採用等人数は、年度により異なる
2	★◆ TUAT奨学金	修了年度の 3月	該当者全員 20万円	本学の大学院博士（後期）課程に進学意欲のある学生への支援を目的として、以下の者を対象として奨学金を支給 ・本学の大学院（修士、博士前期、専門職学位課程）を修了し、本学の大学院（博士（後期）課程、一貫制博士課程3年次）へ進学（編入）する者 ・奨学金は、進学後に一時金として支給

大学院修士段階における「授業料後払い制度」の導入について

(制度の概要)

- 令和6年度から、「大学院修士課程（博士前期相当の課程を含む）や専門職学位課程の在籍者を対象として、在学中は授業料を納付せず（国が在学中の授業料を立て替え）、大学院修了後の所得に応じて後払い（返還）する制度が導入される予定です。
- 併せて生活費奨学金として月額2万円又は4万円（選択可）の貸与を受けることができます。生活費奨学金のみの貸与はできません。
- 日本学生支援機構（JASSO）から、授業料相当額が本学に振り込まれ、利用者の授業料に充当されます。なお、生活費奨学金は本人に振り込まれます。
- 後払い（返還）はJASSOに対して行います。
- 本制度を利用する場合、入学後（9月頃）にJASSOにも申請を行う必要があります。

参考：文部科学省ホームページ「授業料後払い制度に関するQ&A」（令和6年1月22日時点）
https://www.mext.go.jp/content/20240122-mxt_gakushi01-100001505_3.pdf

2-3. 経済的支援制度の詳細について

博士（後期）課程

- 4年制博士課程
- 一貫制博士課程（3年次）

◆・・・令和6年度に在籍する者を対象として、
令和7年4月1日以降に大学院へ入学する者から支給を開始

	制度名	申請時期 (目安)	採用等人数・ 支援額 (予定/年)	制度の概要等
1	JSPS 特別研究員 (DC1・DC2)	毎年 4～6月	注1 240万円	～ 日本学術振興会（JSPS）へ申請 ～ 大学院博士課程在学者で、優れた研究能力を有し、当該大学で研究に専念することを希望する者を採用し、支援を実施 (詳細は、JSPSのホームページを参照のこと) https://www.jsp.go.jp/j-pd/pd_gaiyo.html 注1) 採用等人数は、年度により異なる(参考：R5年度約20名)
2	JST SPRING ※申請中	R6年度分 3月	注2	～ 国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）[次世代研究者挑戦的研究プログラム]からの支援を受けて本学で実施 ～ 博士（後期）課程学生による、挑戦的・融合的な研究を支援し、優秀な博士人材が様々なキャリアで活躍できるように、研究力向上や研究者能力開発の向上を促す 注2) 募集の詳細は、3月下旬頃に公表予定。生活費相当額の奨学金、研究費等を支援する。(詳細は、本学の未来価値創造研究教育特区のホームページを参照のこと) https://www.tuat-flourish.jp/topics/info/3204/
3	研究奨励金「JIRITSU」制度 ※拡充	毎年 1月以降	注3 60万円～	世界で通用する研究者を視野に入れた若手人材の自立促進を支援することを目的として、リサーチ・フェローの名称を付与された本学の大学院学生に対し、自由な発想のもとに主体的に研究課題等に取り組む機会を与え、必要な資金を研究奨励金として給与を支給 注3) 採用等人数は、年度により異なる
4	リサーチ・アシスタント (RA)	毎年 6月頃	注4 1500円 /時間 (R5年度)	研究活動の効果的促進、研究体制の充実及び若手研究者としての研究遂行能力の育成を図ることを目的として、本学が行う研究プロジェクト等に優れた大学院学生を研究補助者として参画させ、その対価を給与として支給 注4) 採用等人数や支援額は、年度により異なる
5	★ 博士（後期）課程 優秀学生奨学金	毎年 6月頃 注5	50名程度 10万円/回	・在学中の論文掲載等の業績に応じて支給 ・1年度あたり1回限り 注5) 令和6年度は10月頃の見込み
6	★◆ TUAT奨学金 (連合農学研究科構成大学)	毎年 4月	該当者全員 20万円	博士（後期）課程に進学意欲のある学生への支援を目的として、宇都宮大学又は茨城大学の大学院（修士、博士前期、専門職学位課程）を修了し、本学の連合農学研究科へ入学した者

2-4. 経済的支援制度の詳細について

全課程（一部除く）共通

	制度名	申請時期 (目安)	採用等人数・ 支援額 (予定/年)	制度の概要等
1	授業料免除 (学士課程を除く)	前期:3月 後期:9月	注1 授業料の 全額又は半額 を免除	(詳細は、本学ホームページを参照のこと) https://www.tuat.ac.jp/campuslife_career/campuslife/fee/men_syou/menjoj/ ・学士課程は、「高等教育の修学支援新制度」を適用 注1) 採用人数は、年度により異なる。支援額は、個々の家計状況等による ・シミュレーターを導入しました ⇒ https://tuat.jumen.jp/#/login
2	日本学生支援機構 (JASSO) 貸与奨学金	入学前 又は 4・9月頃	該当者全員 注2	～ 大学等を通じて日本学生支援機構 (JASSO) へ申請 ～ (詳細は、JASSOのホームページを参照のこと) 大学院生：返還免除制度あり https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/index.html 注1) 個々の家計状況等により異なる。
3	民間団体等奨学金	随時	***	(詳細は、本学ホームページを参照のこと) https://www.tuat.ac.jp/campuslife_career/campuslife/fee/syogakki/syogakkin_koukyou/

【本制度に関するお問合せ】

お問合せは、E-Mail又はGoogleフォームからお願いします。

《 東京農工大学 教学支援部 学務課学生支援係 》

(E-Mail) keizaishien@m2.tuat.ac.jp

(Google フォーム)

<https://forms.gle/tvTfCuYMArGJJJEU6>